

平成19年8月1日

会 社 名 : 株式会社 中山製鋼所
 (U R L http://www.nakayama-steel.co.jp/)
 代表者名 : 代表取締役社長 藤井 博務
 コード番号 : 5408 (東証、大証 各1部)
 問合せ先 : 経理部長 松岡 雅啓
 (TEL (06) 6555 - 3035)

平成20年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年5月8日に公表しました平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の中間期及び通期の決算の見通しにつきまして、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

[1] 平成20年3月期 中間業績予想の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

（単位：億円）

	連 結 決 算				単 独 決 算			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	1,030	25	15	1	680	13	5	0
今回修正予想（B）	1,030	13	6	11	680	1	5	15
増減額（B - A）	0	12	9	12	0	12	10	15
増減率（%）	(0.0)	(48.0)	(60.0)	(-)	(0.0)	(92.3)	(-)	(-)
< ご参考 > 前期実績（平成19年3月期中間）	958	37	32	11	638	15	9	5

[2] 平成20年3月期 通期業績予想の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：億円）

	連 結 決 算				単 独 決 算			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	2,120	75	55	15	1,430	35	20	5
今回修正予想（B）	2,120	58	41	2	1,430	19	6	14
増減額（B - A）	0	17	14	17	0	16	14	19
増減率（%）	(0.0)	(22.7)	(25.5)	(-)	(0.0)	(45.7)	(70.0)	(-)
< ご参考 > 前期実績（平成19年3月期）	1,972	63	51	13	1,306	19	5	0

[3] 修正の理由

鉄スクラップを始めとする鉄鋼原料の価格が大幅に上昇したこと、ならびに、前回の予想では「決算短信」（平成19年5月8日に公表）で記載しておりました通り、税制改正に伴う固定資産の減価償却方法の変更による損益影響を織り込んでおりませんでした。今中間期より織り込んだこと（約5億円/上期）によります。

なお、通期につきましては下期の不確定要素が未だ多いことから、前回の下期予想に減価償却方法の変更による影響の約5億円/下期のみを勘案しております。

上記の見通しは本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上